

第 23 期 決算公告

自 2024 年 7 月 1 日
至 2025 年 6 月 30 日

株式会社アイヴィジョン

貸借対照表

(2025 年 6 月 30 日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流動資産	256,759	流動負債	86,882
現金及び預金	255,243	未払金	1,288
売掛金	781	未払法人税等	23,260
その他	734	未払消費税等	1,800
固定資産	18,204	未払費用	2,989
有形固定資産	1,094	契約負債	56,314
建物附属設備	562	預り金	1,229
工具、器具及び備品	532	固定負債	2,012
ソフトウェア	11,950	資産除去債務	1,783
投資その他の資産	5,159	長期契約負債	229
敷金	1,749	負債合計	88,894
繰延税金資産	3,395	(純 資 産 の 部)	
長期前払費用	14	株主資本	186,068
		資本金	30,000
		利益剰余金	156,068
		その他利益剰余金	156,068
		繰越利益剰余金	156,068
		(うち当期純利益)	49,675
		純資産合計	186,068
資産合計	274,963	負債純資産合計	274,963

(注) 金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物附属設備	10 年
--------	------

工具、器具及び備品	4～8 年
-----------	-------

② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5 年）に基づいております。

(2) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上することとしております。なお、当事業年度においては、貸倒実績、個別の回収不能見込額が僅少なため、貸倒引当金を計上しておりません。

(3) 収益及び費用の計上基準

当社と顧客との契約から生じる収益に関する主要なサービスにおける主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点(収益を認識する通常の時点)は以下のとおりであります。

・ SaaS サービス

当社のライセンスサービスを提供しております。一定の期間にわたり充足される履行義務であり、顧客がサービス提供期間にわたって便益を享受するため、当該期間にわたって履行義務が充足されたと判断し、期間に応じて一定額の収益を認識しております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度の末日における発行済株式の種類及び数

普通株式	52,200 株
------	----------

3. 重要な後発事象に関する注記

(本社移転)

当社は、2026 年 9 月に取締役の合議にて、本社移転することを決議いたしました。本社移転の概要につきましては以下の通りです。

(1) 移転先

東京都千代田区麹町 3-2 垣見麹町ビル 6 階

(2) 移転時期

2026 年 1 月（予定）

(3) 移転理由

今後の事業展開における業務の機動的かつ効率的な運営を図るため、親会社である rakumo 株式会社と同ビル内に移転することとしました。

(4) 業績に与える影響

本件が当社の業績に与える影響につきましては、現在精査中であります。